




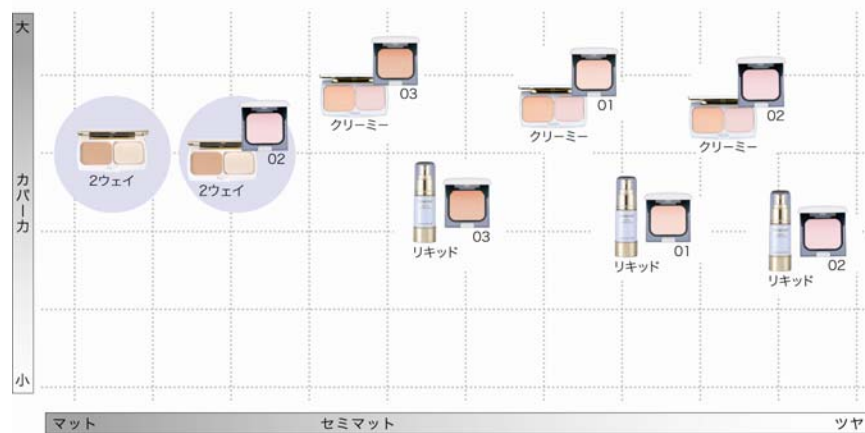
デュパールのこだわり‘肌感’

ファンデーションとパウダーの組み合わせで、自分好みの肌質感が選べます。

フィニッシングパウダーでつくる、肌感のパターン

<p>● 01 ナチュラル</p>  <p>微粒子パウダーが肌の表面を透明なパールで包み込み、ファンデーションの質感を生かしてナチュラルに仕上げます。</p>	<p>● 02 ブライト</p>  <p>肌に輝きをプラスし、明るく華やかな印象に仕上げます。暗くなりがちな目もと、影になるほうれい線、立体感を出したいTゾーンに入れると瞬時に明るい肌色に。</p>	<p>● 03 フィット</p>  <p>サツと塗るだけでしっかりフィット。毛穴や凹凸をカバーし、セミマットに仕上げます。</p>
--	--	--

組み合わせしだいで、肌感、思いのまま。



‘ローズマリー’と ナガセ ビューティケア



ローズマリーはよく知られたハーブのひとつです。地中海の断崖絶壁に自生し、小さな青い花が点々と咲く様子から、“海のしずく(ロスマリヌス)”という学名がついたというローズマリー。古代ギリシャの時代から、その多岐にわたる薬効に期待して、各種疾患の治療に使われてきました。

また、化粧品への利用も古く、14世紀ハンガリー女王エリザベートは、ローズマリーから得られたハンガリー水を日夜使用して、70歳もの高齢になってから、若き日の美貌を取り戻し、隣国ポーランドの王に求婚されたとの伝説があるほどです。

近年、その有効性について研究され、強力な抗酸化活性や抗炎症作用、動脈硬化抑制作用、抗菌活性などが報告されています。ローズマリーは、数あるハーブの中で、もっとも抗酸化活性が強く、若さを保つ力があります。

「ローズマリーに含まれる様々な成分から、有効成分を発見し、独自の技術で抽出する。その厳選した有効成分を化粧品・健康食品・美容食品に配合し、皆さまに美と健康をお届けしたい」

ナガセ ビューティケアは、一貫してそこにこだわり続けています。

ナガセ ビューティケアのローズマリー研究、生薬の研究はこれからも続きます。